

愛知県立芸術大学 大学院

# 美術研究科 博士前期課程 学生募集要項



## 美術研究科 博士前期課程 デザイン領域

出願期間：令和5年10月4日～令和5年10月11日 締切日消印有効

試験日程：令和6年2月3日、4日

合格発表：第1次選考/令和5年12月11日 午前11時

最終選考/令和6年2月13日 午前11時

入学手続：令和6年3月27日

## 美術研究科 博士前期課程 日本画 / 油画・版画 / 彫刻 / 芸術学 / 陶磁領域

出願期間：令和5年12月6日～令和5年12月13日 締切日消印有効

試験日程：令和6年2月3日、4日

合格発表：令和6年2月13日 午前11時

入学手続：令和6年3月27日

## 愛知県立芸術大学大学院美術研究科博士前期課程

### ■入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

#### ◎求める人物像

- ・志望領域について基本的な知見と論理を構築する能力を有する人
- ・志望領域について創造性のある表現力や構想力を有する人
- ・高い向学心を有し研究心が旺盛である人
- ・柔軟な思考力と物事に対する洞察力を有する人

#### ◎入学前に身につけてほしい学習成果

- ・志望領域の実技表現力や基礎知識を習得していること

#### ◎入学試験の基本的な方針・考え方

- ・各領域の特性に応じその専門性に沿った入学審査をおこないます。

### ■教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

博士前期課程は1専攻6領域で構成され、学生は学部の専攻での学修を基本に、各自の研究テーマに沿って、研究を深めます。本学では、専任教員が学生一人一人と向き合う対面形式による授業を主軸に置き、研究計画に準じた専門性の高い研究を目指し、独自性のある高度な研究や制作を実践します。また、研究内容に沿って、他領域の教員・研究者・作家などの幅広い見識者の知見を取り入れた、複合的な授業も行われます。

#### ◎教育課程の編成方針

修士総合研究と修士特別研究、修士専門研究を中心に、独自性、専門性など研究の深度や強度の拡充を目指したカリキュラムを実施しています。

#### ◎具体的なカリキュラム構成と特徴

学生個々の研究に基づいた対面形式による個人指導が行われます。

##### （修士総合研究）

学生個々が研究計画書を作成し、それぞれの独自性や専門性を尊重しながら、研究計画に沿って指導が行われます。

##### （修士特別研究・プロジェクト研究）

学生の知見を広げるために、領域を横断する100前後の講座から、他領域の教員の授業を受講できます。

##### （修士専門研究）

試行や応用など専門的な研究の中で見出された特性を、より特化させた実践的授業が行われます。

#### ◎教育課程の評価方針・方法

学生個々の研究計画書に沿って研究や制作・執筆内容を総合的に評価します。

### ■修了認定・修士授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

#### ◎人材育成目標

社会で通用する専門領域の知識と創造性の高い表現力や研究者としての高い見識と論理の整合性を持ち、各専門研究領域のリーダーになりうる人材を育成します。

#### ◎修了までに身につけるべき資質・能力

独自の視点を持つ研究テーマを見出し、創造的な表現・研究をなす能力を持ち、社会的に評価される研究へと展開する能力を身につけます。

#### ◎学位の授与方針・評価方法

- ・「修士作品」又は「修士論文」の審査を受けた者につき最終試験を行い、これに合格したものを修了と認め、修士（美術）の学位を与えます。
- ・所定の在学期間の確認、必要単位修得の確認
- ・修士作品又は修士論文及び、最終試験（口頭試問等）の評価／主査1名、副査2名で構成する審査員が評価し、協議の上、総合的に評価を決定します。

## 目 次

1. 募集人員	1
2. 出願資格	1
3. 出願期間及び出願方法	2
4. 出願書類	2
5. 障がい有等者等の入学志願者との事前相談について	3
6. 出願書類・相談申請書提出先及び受験に関する照会先	4
7. 選抜方法	4
8. 合格発表	4
9. 入学手続	4
10. 授業料	5
11. 出願・受験上の注意事項	5
12. 試験日程及び試験科目	6
13. 美術研究科の研究室一覧	12
14. 教員組織	13
15. 入試情報	14
16. 個人情報の取扱いについて	17
17. 入学検定料、入学料、授業料の免除・還付制度について	17
18. 令和7年度 博士前期課程入試の予告	18

### ■様式集

- ・ 入学願書
- ・ 入学検定料納付証明書貼付欄、受験者写真票、受験票
- ・ 提出作品貼付用紙
- ・ 入学検定料振込用紙
- ・ 第1次選考用作品貼付用シール(デザイン領域志願者のみ)

**デザイン領域のみ出願期間が他領域と異なる為、ご注意ください。**

# 令和6年度 愛知県立芸術大学大学院美術研究科

## 博士前期課程学生募集要項

### 1 募集人員

美術研究科	美術専攻	領 域		募集人員
		日 本 画		40 名
		油 画 ・ 版 画		
		彫 刻		
		芸 術 学		
		デ ザ イン		
陶 磁				

### 2 出 願 資 格

本研究科に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 大学を卒業した者及び令和6年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により、学士の学位を授与された者及び令和6年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（注1）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（注2）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または令和6年3月31日までに授与される見込みの者
  - （注1） その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。
  - （注2） 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和6年3月31日までに22歳に達するもの

注：出願資格(9)により出願しようとする者は、デザイン領域は令和5年8月18日（金）までに、その他領域は令和5年9月21日（木）までに入試課に申し出て、その指示を受けてください。

### 3 出願期間及び出願方法

#### (1) 出願期間

##### ○デザイン領域

令和5年10月4日(水)から10月11日(水)まで 締切日消印有効  
(ただし、日本国外から出願する場合は、締切日午後5時必着とします。)

##### ○日本画/油画・版画/彫刻/芸術学/陶磁領域

令和5年12月6日(水)から12月13日(水)まで 締切日消印有効  
(ただし、日本国外から出願する場合は、締切日午後5時必着とします。)

#### (2) 出願方法

##### ○デザイン領域

封筒(A3サイズの入る大きさ)に①②を同封し、「美術研究科博士前期課程デザイン領域 入学願書 在中」と朱書し、「**簡易書留速達郵便**」で郵送してください。普通郵便及び直接持参は受理しません。郵便事情を考慮して早めに郵送してください。

##### ① 出願書類(本学所定の出願用封筒に入れる)

本学所定の出願用封筒には、必要事項をすべて記入してください。

##### ② 自己アピール資料

詳細は p. 10 をご確認ください。

##### ○日本画/油画・版画/彫刻/芸術学/陶磁領域

- ・ 本学所定の出願用封筒の、表の志望領域名を○で囲んでください。
- ・ 願書の受付は「**簡易書留速達郵便**」による郵送に限ります。
- ・ 普通郵便及び直接持参は受理しません。郵便事情を考慮して早めに郵送してください。

### 4 出 願 書 類

(1)～(4)及び出願用封筒は、本募集要項巻末の様式及び本学所定の封筒を用いてください。

#### (1) 入学願書

様式に必要な事項を記入してください。

#### (2) 入学検定料納付証明書貼付欄・受験者写真票・受験票

各記入欄に、氏名、志望領域を記入してください。受験者写真票には、写真1枚(縦4cm×横3cm、正面、上半身、脱帽、出願前3か月以内に撮影したもの)を貼付してください。写真の裏面に氏名、志望領域名を記入してください。

#### (3) 入学検定料 30,000円

- ① 入学検定料振込用紙の太線枠内に必要事項を記入してください。
- ② 「ご依頼人」欄は受験者本人の氏名を記入してください。
- ③ 入学検定料の納入は、振込依頼書により令和5年9月25日(月)以降に、必ず**金融機関の窓口**で行ってください。ゆうちょ銀行及びATMからは送金しないでください。
- ④ 振込手数料は、各自ご負担ください。
- ⑤ 検定料納付証明書は、入学検定料納付証明書貼付欄に貼り付けてください。

#### (4) 返信用封筒 1枚(受験票等送付用)

自己の受信地住所、氏名、郵便番号を明記し、**速達郵便料金(344円)**分の切手を貼付してください。

#### (5) 出身大学の成績証明書(本学卒業者及び本学卒業見込みの者は不要)

出身大学長又は学部長が作成したもの

#### (6) 出身大学の卒業証明書又は卒業見込証明書(本学卒業者及び本学卒業見込みの者は不要)

(注1) 最終学歴が中華人民共和国の教育機関の方は、CHSI(中国高等教育学生信息网)が発行する「**教育部学历证书电子注册备案表(英語版)**」をPDFファイルで入手後、A4用紙に印刷し、提出してください。こちらの日本語訳の提出は不要です。手続きの詳細は、CHSI(中国高等教育学生信息网)のウェブサイト(<https://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp>)をご確認ください。

(注2) 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者は学位授与証明書の写し、授与見込の者につ

いては大学改革支援・学位授与機構による授与申請を受理した証明書（学位授与申請受理証明書）

- (7) **【外国人留学生のみ】日本語能力試験（JLPT）N2以上の認定結果及び成績に関する証明書**（原本）  
公益財団法人日本国際教育支援協会および独立行政法人国際交流基金が実施している日本語能力試験（JLPT）N2以上の認定結果及び成績に関する証明書を提出してください。  
※「合否結果通知書」ではありませんので、ご注意ください。
- (8) **【デザイン領域志願者のみ】第1次選考合否通知用封筒**  
第1次選考合否通知の送付用封筒として、レターパックプラス（520円）を各自購入し、「お届け先」と「郵便番号」を記入の上、折りたたんで同封してください。  
（長形3号の封筒を各自購入し、宛先欄に志願者の氏名、住所、郵便番号を記入の上、速達簡易書留郵便料金（704円）分の切手を貼付し「速達郵便」「簡易書留」と朱書してあるものでも受領します。）  
お届け先は、確実に本人に届く住所を記入してください。
- (9) **【デザイン領域志願者のみ】第1次選考用作品添付用シール**  
志願者の氏名を明記してください。（詳細はp.10をご確認ください。）
- (10) その他
- ① 納付された入学検定料及び提出された書類は、返還しません。
  - ② 提出書類の不備のものは、受理しません。
  - ③ 訂正した箇所には、必ず訂正印を押してください。
  - ④ 各種証明書は、出願前3ヶ月以内に取得したものを提出してください。また、各種証明書と現在の氏名とが異なる場合は、氏名変更の事実が確認できる書類（戸籍抄本等）を提出してください。
  - ⑤ 提出する証明書類は、すべて原本が原則です。
  - ⑥ **受験票は、入学手続の時まで大切に保管してください。**
  - ⑦ 外国語の出願書類がある場合は、そのすべてに日本語訳を添付してください。  
ただし、中国の教育機関が最終学校の方のCHSIの高等教育学歴認証オンライン報告書（英語版）については、日本語訳の提出は不要です。
  - ⑧ 試験は、対面で実施します。（ただし、デザイン領域第1次選考試験は書類審査のみ）  
海外から来日し受験を検討している方は、日本へ入国・滞在できるか否かについて、出願前に必ずご自身で確認してください。入国できない場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。
  - ⑨ 外国人留学生は、入学手続日までに「出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）」において、大学院入学に支障のない在留資格を取得してください。
  - ⑩ デザイン領域志願者の受験票については、令和5年10月下旬に送付します。令和5年11月3日（金）までに到着しない場合は、入試課に照会してください。
  - ⑪ その他領域志願者の受験票については、令和5年12月下旬に受験票を送付します。令和6年1月5日（金）までに到着しない場合は、入試課に照会してください。

## 5 障がい等を有する等の入学志願者との事前相談について

本研究科に入学を志願する者で、障がい等を有する者等は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願前に、あらかじめ文書で本学に申し出てください。

- (1) 申し出の時期  
令和5年9月22日（金）まで（ただし、デザイン領域志願者のみ令和5年8月25日（金）まで）
- (2) 申し出の方法  
次の事項を記載し、入試課まで書面で申し出てください。  
①志望領域            ②障がいの種類・程度            ③受験上の特別な配慮を希望する事項  
④修学上の特別な配慮を希望する事項            ⑤その他参考となる事項  
なお、申し出に基づき相談が必要となった場合は下記によります。
- (3) 相談の時期  
令和5年10月6日（金）まで（ただし、デザイン領域志願者のみ令和5年9月8日（金）まで）
- (4) 相談の方法  
相談申請書に医師の診断書（身体障害者手帳を有する者はその写し）を添えて自己申告してください。

必要に応じ、本研究科において志願者との面談等を行います。

## 6 出願書類・相談申請書提出先及び受験に関する照会先

〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯 1-114  
愛知県立芸術大学 入試課  
電話 0561-76-2603（直通）（照会時間は午前9時から午後5時まで。）  
ただし、土・日曜日、祝日等の休業日は除きます。  
メールアドレス admission\_pr@mail.aichi-fam-u.ac.jp

## 7 選 抜 方 法

入学者の選抜は、領域別に行います。

試験場 本学

## 8 合 格 発 表

### (1) 日 時

#### ○第1次選考合格発表(デザイン領域のみ)

令和5年12月11日(月)午前11時

※全員に「第1次選考結果通知書」を郵送します。

#### ○最終合格発表(全領域)

令和6年2月13日(火)午前11時

### (2) 場 所

本学管理棟で掲示及びウェブサイトに掲載

(注1) 最終合格者には、「入学許可通知書」及び「入学手続要領(入学ガイド)」を郵送します。

(注2) 本学ウェブサイトにて掲示内容の情報提供をしますが、掲示の補助手段として実施するものです。情報提供には万全を期しておりますが、「第1次選考結果通知書」、「入学許可通知書」及び学内の掲示をもって正式な通知といたしますので、ご了承ください。電話等による可否に関する問い合わせには一切応じません。

本学ウェブサイト「入試情報」 <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/>



## 9 入 学 手 続

### (1) 手続日

令和6年3月27日(水)

### (2) 場 所

本学 講義棟

### (3) 入学料及び保険料

284,430円(内訳) ・入学料 282,000円

・学生教育研究災害傷害保険・付帯賠償保険 保険料 2,430円(2年間分)

入学料は、愛知県公立大学法人授業料等徴収規程の定めるところによります。なお、入学料及び保険料は、改定されることがあります。納付された入学料は返還しません。その他入学時に要する経費がありますが、金額・納入方法については合格者に別途連絡します。

### (4) 入学料及び保険料振込にあたってのお願い

① 合格者は、本学所定の振込依頼書により入学料及び保険料を納入し、所定の提出書類と、入学料及び保険料の振込金受取書を持参の上、指定された期日に入学手続をしてください。

② 入学料の納入は、**金融機関の窓口**で行ってください。ゆうちょ銀行及びATMからは送金しないでください。

③ 振込金依頼書の「**ご依頼人**」欄は**合格者本人の氏名**を記入してください。

### (5) 入学手続きの諸注意

①この手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。



- ②外国人留学生は、入学手続日までに、日本国の在留資格を必ず取得してください（在留資格認定証明書の交付を希望する入学許可者は速やかに入試課へ申し出て指示を受けてください）。
- ③入学手続を完了した者であっても出願資格において「見込み」で受験し、入学に必要な要件を令和6年3月31日までに満たせない場合は、入学許可を取り消します。


## 10 授業料

年額 535,800円（前期・後期各267,900円。前期分は4月、後期分は10月に徴収します。）

授業料は、愛知県公立大学法人授業料等徴収規程の定めるところによります。なお、授業料は改定されることがあります。

## 11 出願・受験上の注意事項

- (1) 研究室指導教員への相談を希望する者（特に他大学から受験する者）は、下記のとおり問い合わせ期限内にお問い合わせください。

相談問い合わせ期限	デザイン領域志願者 令和5年 9月15日（金）まで その他領域志願者 令和5年 11月17日（金）まで
相談問い合わせ先	本学ウェブサイト上の「事前面談のお問合せフォーム」 よりお問い合わせください。 

- (2) 作品及び論文の提出期日について  
提出日及び搬入(受付)時間を厳守してください。  
各領域が指定する日程及び搬入(受付)時間を経過した場合は受験ができません。
- (3) 提出作品及び作品写真等について  
日本画、油画・版画、彫刻、陶磁領域の志願者及びデザイン領域の第2次選考受験者は、提出作品及び作品写真等に綴じ込みの提出作品貼付用紙を貼ってください(デザイン領域第1次選考の際の作品資料ファイルには、提出作品貼付用紙ではなく、所定の第1次選考用作品貼付用シールを貼付すること)。  
なお、提出作品貼付用紙が不足の場合は、適宜コピーして貼付してください。その他、「12 試験日程及び試験科目」中の搬出入に関する事項及び注意事項を確認してください。
- (4) 集合について  
試験開始時刻の30分前までに所定の場所に集合してください。
- (5) 昼食について  
選抜試験時間が午前、午後にあたるものは、12:00～13:00までを昼食時間とします。  
なお、特別の指示がない限り、この時間帯での制作はできません。
- (6) 入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し治癒していない場合又は罹患した疑いがある場合は、他の受験者や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師が伝染の恐れがないと認めた場合は、この限りではありません。  
なお、上記により受験をご遠慮頂いた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。体調管理については十分に注意してください。



## 12 試験日程及び試験科目

○日本画領域

試験日	令和6年2月4日（日）	
時間	10:00～14:00（3時間）	14:00～
試験内容及び方法	デッサン（人体） ※持参すべき試験用具 鉛筆、消しゴム、ナイフ	作品審査及び面接 ■提出すべき作品等について ① 作品：6ヶ月以内に制作した未発表の日本画50号2点 ※提出作品貼付用紙は作品裏右上に貼ること。 ② 写真資料1冊（過去4年以内の作品・デッサンの写真をA4サイズファイル1冊に入れる。） ③ 模写・保存修復の希望者は、自己の研究分野について800字以内のレポートを提出 ※②③とも提出作品貼付用紙は表紙に貼ること。
【提出場所】	日本画4年アトリエ	
【搬入日及び時間】	令和6年2月3日（土）13:00～16:00までに「■提出すべき作品等について」①～③の提出及び設置を完了すること。	
【搬入方法】	受験者本人が行うこと。	
【搬出日及び時間】	令和6年2月4日（日）面接試験終了後～17:00まで	
【注意事項】	運送業者に搬送を委託する場合 (1) 2月3日（土）10:00～15:00に必着とし、運送業者からの受け取りは、必ず本人が行うこと。 (2) 届先欄に、あて先（愛知県立芸術大学日本画）及び出願者氏名を記入すること。 (3) 梱包に【美術研究科博士前期課程 出願作品在中】と朱書で記入すること。 (4) 提出場所への搬入手続きは、本人が梱包を解き、行うこと。 (5) 作品の搬出手続きも、本人の責任において搬出時間内の業者対応を事前におくこと。	

○ 油画・版画領域

試験日	令和6年2月4日(日)
時間	10:00～
試験内容及び方法	<p>作品審査及び面接</p> <p>■提出すべき作品等について</p> <p>① 提出作品は2点以内(版画の場合3点以内)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平面作品の場合、1点のサイズが270×200cm以内</li> <li>・ 版画作品の場合、1点のサイズが200×200cm以内</li> <li>・ 立体、その他の場合、1点のサイズが270×200×200cm以内(映像作品の場合、映写機・パソコン等ハードウェアと共に、使用説明書を添えて提出すること。</li> </ul> <p>※206×100cmのドアから搬入可能なもの</p> <p>※提出作品貼付用紙を貼る場所は、当日指示します。</p> <p>② ドローイング等のファイル1冊(ファイルに綴じていないものは受け付けない。)</p> <p>③ 写真資料ファイル1冊(過去4年以内の作品及びドローイング等の写真を整理したもの。)</p> <p>※②③とも提出作品貼付用紙はファイルの表紙に貼ること。</p>
【提出場所】	油画アトリエ
【搬入日及び時間】	令和6年2月3日(土)10:00～15:30までに受付を済まし、16:00までに「■提出すべき作品等について」①～③の提出及び設置を完了すること。
【搬入方法】	受験者本人が行い、指定された場所に設置すること。
【搬出日及び時間】	令和6年2月4日(日)全試験終了後～16:30まで 令和6年2月5日(月)9:30～12:00まで
【注意事項】	<p>提出時における注意事項</p> <p>(1) 提出作品の搬入と設置に必要な道具は受験者各自で用意してください。道具の貸出は一切行っておりません。</p> <p>(2) 提出作品設置の際、釘打ちなどを含む試験室内の壁、床、天井への加工、およびテープなどによる壁、床、天井への貼り付けは許可していません。</p> <p>運送業者に搬送を委託する場合</p> <p>(1) 2月3日(土)10:00～14:00に必着とし、運送業者からの受け取りは、必ず本人が行うこと。</p> <p>(2) 届先欄に、あて先(愛知県立芸術大学油画アトリエ)及び出願者氏名を記入すること。</p> <p>(3) 梱包に【美術研究科博士前期課程 出願作品在中】と朱書で記入すること。</p> <p>(4) 提出場所への搬入手続きは、本人が梱包を解き、行うこと。</p> <p>(5) 作品の搬出手続きも、本人の責任において搬出時間内の業者対応を事前しておくこと。</p>

○彫刻領域

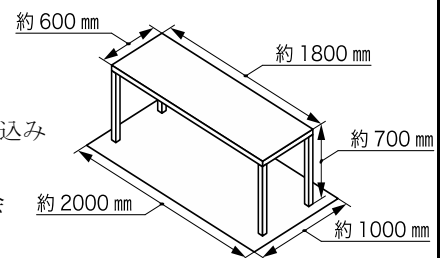
試験日	令和6年2月4日(日)
時間	10:00～
試験内容及び方法	<p>作品審査及び面接</p> <p>■提出すべき作品等について</p> <p>① 近作1点(各自で責任をもって搬入から搬出を完了できるものとする。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・提出作品は1トン以内で、3×3×3m以内に展示可能なものとする。</li> <li>・映像を用いた作品の再生時間は5分以内とする。再生・投影に必要な機材は各自で準備し、視聴できる状態に設置すること。</li> </ul> <p>② ポートフォリオ(サイズはA4以上とし、オリジナル作品も可)</p>
【提出場所】	彫刻3年アトリエ
【搬入日及び時間】	令和6年2月3日(土) 10:00～15:00までに①と②の提出を完了すること。
【搬入方法】	<p>受験者本人の責任において行うこと。</p> <p>※作品搬入、設置に特別な措置を必要とする場合は、必ず事前に彫刻専攻事務室へ連絡すること。</p> <p>※安全衛生管理上、支障のある作品は受理しません。</p>
【搬出日及び時間】	<p>令和6年2月4日(日) 15:00～17:00まで</p> <p>令和6年2月5日(月) 9:00～11:00まで</p>
【注意事項】	<p>運送業者に搬送を委託する場合</p> <p>(1) 運送業者に委託する旨を、作品到着日までに彫刻専攻事務室へ連絡すること。 ( 彫刻専攻事務室連絡先: sculpture@mail.aichi-fam-u.ac.jp )</p> <p>(2) 2月2日(金) 10:00～15:00に愛知県立芸術大学 美術学部大工房に必着とすること。</p> <p>(3) 届先欄に出願者氏名を記入すること。また、品名欄に「美術研究科博士前期課程 彫刻領域 出願作品」と記入すること。</p> <p>(4) 梱包に【美術研究科博士前期課程 彫刻領域 出願作品在中】と朱書で記入すること。</p> <p>(5) 作品の提出及び手続きは、2月3日(土)に本人が梱包を解き、行うこと。</p> <p>(6) 作品の搬出手続きも、本人の責任において搬出時間内の業者対応を事前におくこと。</p>

○芸術学領域

試験日	令和6年2月4日(日)		
時間	10:30~12:00	13:00~14:30	15:00~
試験内容及び方法	外国語試験 外国語(英・独・仏・伊)のなかから2科目を選択受験、あるいは英語と日本古典語(古文・漢文)の2科目を受験する。	論述試験 「日本美術史」「西洋美術史」「美学」「現代アート論」のなかから2科目(そのうち一つは必ず志望研究分野の科目)を選択受験する。	面接
<p>■提出すべき論文について</p> <p>志望研究分野(「日本美術史」「西洋美術史」「美学」「現代アート論」)に関する論文(卒業論文等)を提出する。論文には2,000字程度の要旨を添付すること。</p> <p>【提出先】 愛知県立芸術大学入試課</p> <p>【提出日】 令和6年1月9日(火)から12日(金)締切日消印有効 (ただし、日本国外から郵送する場合は、締切日午後5時必着とします。)</p> <p>【提出方法】 封筒(A4サイズの入る大きさ)に入れ、「美術研究科博士前期課程 芸術学提出論文」と朱書きし、簡易書留速達郵便で郵送すること。</p> <p>【注意事項】 令和6年3月本学芸術学専攻卒業見込みの者で、卒業論文が研究科における志望研究分野と一致する者は、論文ならびに要旨を提出しなくてもよい。</p>			

○デザイン領域

試験の種別	第1次選考試験
試験内容及び方法	書類審査（出願時に提出する作品資料ファイル及び出願書類） <b>■提出すべき資料等について</b> ① 作品資料ファイル <ul style="list-style-type: none"> <li>・ A3 サイズで提出枚数は10枚以内で、表面のみ使用（計10ページまで）。レイアウトや表現形式は自由。</li> <li>・ 提出資料各ページの右肩に通し番号（1～10）を明記し、番号順に一冊にまとめ、左肩（左辺）をホチキス等で確実に留めること。（市販のファイル等には入れない）</li> <li>・ 活動記録や作品の表現は写真、カラーコピー、プリント出力、手描き等自由だが、提出資料は返却しないので、実物オリジナル作品の貼付は避けること。</li> <li>・ 提出資料には、タイトル・素材・作品サイズ・制作年などの情報や、必要に応じて補足説明等を付記すること。</li> <li>・ 募集要項に添付されている第1次選考用作品貼付用シール（2枚）に必要事項を記入の上、1枚を「自己アピール資料（A3サイズ10枚以内・ホチキス等で留め、一冊にまとめたもの）」の最終ページ裏面右肩に貼付すること。</li> <li>・ すべて本人の活動及び制作物であること。</li> </ul> ② 研究概要と研究計画書 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研究科入学後2年間の研究概要と研究計画を、A4用紙2枚以内に記入して提出すること。</li> </ul>
試験の種別	第2次選考試験（第1次選考試験合格者に限る）
試験日	令和6年2月4日（日）
時間	9:30～
試験内容及び方法	作品審査および面接 <b>■提出すべき作品等について</b> 作品及び資料ファイル <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 持参する作品（関連資料含む）は、受験者1人で搬入・設置可能なもの。作品数は自由だが、与えられたスペースに納まるようにすること。納まらない作品は審査対象外。</li> <li>・ 映像あるいはデジタルデータ作品は、ビデオ・モニター・パソコン等を各自で準備し、上映できる状態に設置すること。電源コンセントは試験会場内にあるが、モバイルバッテリーの使用が望ましい。</li> </ul>
【提出場所】	講義棟指定場所
【搬入日及び時間】	令和6年2月3日（土）13:00～15:00までに設置を完了すること。
【搬入方法】	受験者本人が行い、指定された場所に設置すること。
【搬出日及び時間】	令和6年2月4日（日）全試験終了後～17:00まで
【注意事項】	<p>運送業者に搬送を依頼する場合</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 2月3日（土）13:00～14:00の搬入時間内に第1次合否通知書送付時に指定する場所必着とし、運送業者からの受け取りは、必ず本人が行うこと。</li> <li>(2) 届先欄に、あて先（愛知県立芸術大学デザイン）及び出願者氏名を記入する。</li> <li>(3) 梱包に【美術研究科博士前期課程 出願作品在中】と朱書で記入すること。</li> <li>(4) 作品の搬出手続きも、本人の責任において搬出時間内の業者対応を事前しておくこと。</li> </ol> <p>注：受験室への作品搬入は本人だけで行うこと。</p>
【作品展示】	<p>各受験者が使用できるスペースは下記となります。</p> <p>床面：（幅）約2000mm×（奥行き）約1000mm          机：（幅）1800mm×（奥行き）600mm×（高さ）700mm          &lt;備考&gt;          床面のスペース内に机が用意されています。          机下の床面は使用できません。          作品を展示するためのイーゼルは1人2脚まで持ち込み可とします。（本学からの貸出は行いません。）          1次選考時に提出された作品資料ファイルを試験会場に用意しますので、必要があれば面接時に使用してください。</p>



○陶磁領域

試験日	令和6年2月4日（日）	
時間	10:00～12:00	13:00～16:00
試験内容及び方法	作品審査及び面接 ■提出すべき作品等について 作品3点（セットものは1点とする。）	実技（平面表現） ※持参すべき試験用具 ・平面表現に必要な用具（自由） ・用紙は本学で用意したものを使用する。
<p>【提出場所】 陶磁実習棟（講義室）</p> <p>【搬入日及び時間】 令和6年2月3日（土）14:00～16:00まで</p> <p>【搬入方法】 受験者本人が行い、指定された場所に展示すること。</p> <p>【搬出日及び時間】 令和6年2月4日（日）試験終了後16:00～16:30までに本人が行うこと。</p> <p>【注意事項】 運送業者に搬送を委託する場合</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 2月3日（土）12:00～14:00に必着とし、運送業者からの受け取りは、必ず本人が行うこと。</li> <li>(2) 届先欄に、あて先（愛知県立芸術大学陶磁）及び出願者氏名を記入する。</li> <li>(3) 梱包に【美術研究科博士前期課程 出願作品在中】と朱書で記入のこと。</li> <li>(4) 作品の搬入手続き及び展示は、2月3日（土）に本人が梱包を解き、行うこと。</li> <li>(5) 作品の搬出手続きも、本人の責任において搬出時間内の業者対応を事前しておくこと。</li> </ol>		

13 美術研究科の研究室一覧（令和6年4月1日予定）

領域	研究室	研究分野
日本画	清水 由朗 研究室	日本画・模写
	井手 康人 研究室	日本画
	岡田 眞治 研究室	日本画
	吉村 佳洋 研究室	日本画・模写
	岩永 てるみ 研究室	模写・保存修復
	阪野 智啓 研究室	模写・保存修復
油画・版画	倉地 久 研究室	版画・版表現
	額田 宣彦 研究室	絵画
	井出 創太郎 研究室	版画
	高橋 信行 研究室	絵画
	白河 宗利 研究室	絵画・技法材料
	大崎 宣之 研究室	版画・現代美術
	猪狩 雅則 研究室	絵画
	安藤 正子 研究室	絵画
	平川 祐樹 研究室	映像・現代美術
	横山 奈美 研究室	絵画
	令和5年度後期 着任予定 ※	未定 ※
彫刻	高橋 伸行 研究室	現代美術・彫刻
	竹内 孝和 研究室	立体表現
	森北 伸 研究室	彫刻・絵画
	村尾 里奈 研究室	空間表現
芸術学	小西 信之 研究室	現代アート論
	高梨 光正 研究室	西洋美術史
	金子 智太郎 研究室	美学
	本田 光子 研究室	日本美術史
デザイン	水津 功 研究室	環境・ランドスケープデザイン
	柴崎 幸次 研究室	デザイン研究
	森 真弓 研究室	メディア企画
	佐藤 直樹 研究室	視覚伝達デザイン・文字と書体のデザイン
	本田 敬 研究室	プロダクトデザイン
	夏目 知道 研究室	インテリアデザイン
	春田 登紀雄 研究室	クリエイティブ ディレクション
	望月 未来 研究室	プロダクトデザイン
	和 祐里 研究室	視覚伝達デザイン
陶磁	梅本 孝征 研究室	陶芸・色絵磁器
	長井 千春 研究室	セラミックデザイン
	崔 宰熏 研究室	セラミックデザイン
	小枝 真人 研究室	陶芸・造形と加飾
	田上 知之介 研究室	セラミックデザイン
	佐藤 文子 研究室	陶芸表現

※ 今後着任する教員の研究室名及び研究分野については、確定次第、本学ウェブサイト「入試情報」の[大学院入試（美術）]にてお知らせ致します。出願する際には必ず最新の情報をご確認ください。  
 （ <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/information/03.html>）





## 14 教員組織（令和5年4月1日現在）

美術研究科長	長井 千春		
客員教授	(日本画) 番場 三雄	(油画・版画)	島 敦彦
	(彫刻) 金井 直	(芸術学)	南 雄介
	(デザイン) 山川 恭弘	(陶磁)	外館 和子
日本画	教授 清水 由朗	教授	井手 康人
	教授 岡田 眞治	准教授	吉村 佳洋
	准教授 岩永 てるみ	准教授	阪野 智啓
油画・版画	教授 阿野 義久	教授	倉地 久
	教授 額田 宣彦	教授	井出 創太郎
	教授 高橋 信行	教授	白河 宗利
	准教授 増田 直人	准教授	大崎 宣之
	准教授 猪狩 雅則	准教授	安藤 正子
	准教授 平川 祐樹	准教授	横山 奈美
彫 刻	教授 神田 每実	教授	中谷 聡
	教授 高橋 伸行	准教授	竹内 孝和
	准教授 森北 伸	准教授	村尾 里奈
芸 術 学	教授 小西 信之	准教授	高梨 光正
	准教授 金子 智太郎	准教授	本田 光子
デ ザ イ ン	教授 石井 晴雄	教授	水津 功
	教授 柴崎 幸次	教授	森 真弓
	教授 佐藤 直樹	教授	本田 敬
	准教授 夏目 知道	准教授	春田 登紀雄
	講師 望月 未来	講師	和 祐里
陶 磁	教授 梅本 孝征	教授	長井 千春
	教授 崔 宰熏	准教授	小枝 真人
	准教授 田上 知之介	准教授	佐藤 文子

## 15 入 試 情 報

### (1) 令和6年度入試について

#### ① 評価基準

領域	試験科目	評価基準
日本画	実技デッサン (人体)	描写力、表現力、空間認識力等をみる。
	作品審査	日本画制作の基礎と研究テーマ、研究能力、研究意欲を評価する。 (作品審査にかかる面接も含む。)
油画・版画	作品審査	創作表現における研究テーマ、研究能力、研究意欲を評価する。 (作品審査にかかる面接も含む。)
彫刻	作品審査	創作表現における研究テーマ、研究能力、研究意欲を評価する。(作品審査にかかる面接も含む。)
芸術学	外国語試験	読解力、ボキャブラリーの知識、翻訳能力をみる。
	論述試験	専門領域に関する基礎知識、問題考察力、論理性をみる。
	論文審査	論文の内容と水準をみる。
	面接	適性、意欲をみる。
デザイン	書類審査 (第1次選考)	デザインの研究テーマ、これまでの活動実績を評価する。
	作品審査 (第2次選考)	研究遂行能力と研究テーマの意義をみる。 (作品審査にかかる面接も含む。)
陶磁	実技 (平面表現)	基礎的描写力に加え、画面構成力、造形力を評価する。
	作品審査	陶磁制作の基礎と研究テーマ、研究能力、研究意欲を評価する。 (作品審査にかかる面接も含む。)

#### ② 点数配分

領域	実技	作品審査 及び面接	論文審査	外国語 試験	論述試験	面接	合計
日本画	200	800	—	—	—	—	1,000
油画・版画	—	1,000	—	—	—	—	1,000
彫刻	—	1,000	—	—	—	—	1,000
芸術学	—	—	300	300	300	100	1,000
デザイン	下段参照※						
陶磁	300	700	—	—	—	—	1,000

※

領域	第1次選考試験		第2次選考試験	
	出願書類審査	計	作品審査及び面接	計
デザイン	1,000	1,000	1,000	1,000

③ 入試結果の閲覧

愛知県個人情報保護に関する法律施行条例に基づき、美術研究科美術専攻入学試験の結果については、口頭により受験者本人が自己の入試結果の閲覧を求めることができます。

ア 閲覧できる範囲

科目別得点、総合得点、総合ランク（A、B、Cの3ランクで開示します。）

イ 閲覧できる期間

令和6年2月13日（火）合格発表時刻から令和6年3月12日（火）

午前9時から午後5時まで。ただし、土・日曜日、祝日等の休業日は除く。

ウ 閲覧の受付窓口

管理棟3階 芸大総務課

受験者本人が、口頭で本学芸大総務課に申し出てください。

エ 閲覧の方法

本人部分のみ閲覧

オ 閲覧に必要な書類

受験票と、身分証明書（学生証、運転免許証、健康保険証、旅券その他官公署の発行する証明書等）

カ その他

電話、E-mail等による成績のお問い合わせには応じません。

キ 閲覧に関する問合せ先

芸大総務課 電話 0561-76-2408（直通）

入試結果の情報提供

受験者本人の申し出に限り、郵送による成績の情報提供を行います。  
申込方法及び申請書など、詳細は本学ウェブサイトでご確認ください。

(2) 令和5年度入試について

① 入学試験実施状況

領域	募集人員	志願者数	受験者数	1次合格者数	最終合格者数	入学者数
日本画	40	15	13		9	8
油画・版画		44	39		15	15
彫刻		14	12		7	7
芸術学		3	2		2	2
デザイン		59	59	28	8	7
陶磁		5	4		4	2
計		40	140	129	28	45

② 試験問題

○ 日本画領域 実技試験

試験時間	3時間
試験問題	人物をデッサンしなさい。
試験用紙	木炭紙大画用紙

○ 芸術学領域 外国語及び論述試験

試験時間	各1時間30分
試験問題	<p><u>外国語試験</u>(昨年受験があった3科目のみ掲載)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語 【問題】 次の英文を、全文和訳しなさい。 【出典】 Tony Godfrey, <i>The Story of Contemporary Art</i>, London: Thames &amp; Hudson Ltd, 2020.</li> <li>・ドイツ語 【問題】 以下のドイツ語の文章をすべて和訳しなさい。 【出典】 Jochen Hörisch: <i>Eine Geschichte der Medien Vom Urknall zum Internet</i>. Frankfurt am Main: Suhrkamp 2004, S. 309. * 出題に際し一部を改変しています。</li> <li>・日本古典語 【問題】 設問一: 次の文章は、兼好法師『徒然草』一三七段の一節である。現代語訳を書きなさい。  設問二: 次の文章は、明時代の文人董其昌による『画禅室随筆』の一節である。書き下し文を書きなさい。</li> </ul> <p><u>論述試験</u>(昨年受験があった3科目のみ掲載)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現代アート論 【問題】 次の語群のうちから三つを選択し、それぞれ三行程度で説明しなさい。 (一) インスタレーション (二) パフォーマンス・アート (三) パブリック・アート (四) 具体美術協会 (五) ミニマル・アート</li> <li>・西洋美術史 【問題】 次の語群のうちから三つを選択し、それぞれ三行程度で説明しなさい。 (一) 印象主義 (二) バロック美術 (三) 北方ルネサンス美術 (四) ギリシャ美術 (五) 新古典主義</li> <li>・日本美術史 【問題】 次の図版および語群のうちから三つを選択し、それぞれ三行程度で説明しなさい。 (一) (図版) *1 (二) (図版) *2 (三) 柿右衛門様式 (四) 復古やまと絵 (五) 廃仏毀釈  *1「信貴山縁起絵巻」 *2「俊乗(重源)上人坐像」の図版を掲載</li> </ul> <p>※本学管理棟3階入試課において閲覧できます。 (閲覧時間 平日午前9時から午後5時まで)</p>

○ 陶磁領域 実技試験

試験時間	3時間
試験問題	手を自由に表現しなさい。
試験用紙	用紙は以下から選択しなさい。 ・画用紙・木炭紙

## 16 個人情報の取扱いについて

個人情報については、個人情報保護に関連する法令に基づき適切に管理します。

### (1) 利用目的について

出願にあたって提出された氏名・住所等の個人情報は、入学者選抜並びに必要なに応じ入学後の学籍管理、学習指導及び学生支援関係業務において利用します。

### (2) 第三者への個人情報の提供

取得した個人情報を本人の同意なく第三者に提供することはありません。

ただし、個人情報の保護に関する法令の定めるところにより、提供すべき義務を負う場合には本人の同意を得ることなく個人情報を提供することがあります。

## 17 入学検定料、入学金、授業料の免除・還付制度について

### (1) 入学検定料の免除

次のいずれかの項目に該当する場合は、申請により入学検定料の全部が免除されることがあります。詳細については、下記の期限までに問い合わせてください。

① 生活保護法による被保護家庭の子弟である者

② 入学試験前1年以内において、学資負担者が風水害その他の災害（注1）を受けたことにより、入学検定料の納付が極めて困難になった者

③ 入学試験前1年以内において、学資負担者の死亡、長期療養（注2）、会社の倒産・解雇等による失業（注3）又は事業の倒産により、入学検定料の納付が極めて困難になった者

注1：市町村長等から「災害に係る住家の被害認定基準運用指針」に基づく「全壊」、「大規模半壊」及び「半壊」のいずれの認定を受けたことをいう。

注2：入院する必要が生じたことをいう。

注3：会社の倒産・解雇等による失職のことをいう。定年や自己都合による退職はこれに含まない。

問合せ期限	デザイン領域	令和5年9月12日（火）
	その他領域	令和5年11月15日（水）

### (2) 入学金の還付

次のいずれかの項目に該当する場合は、申請により入学金の全部又は半額が還付されることがあります。詳細については、下記の期限までに問い合わせてください。

注 入学金は必ず全額納付してください。

① 生活保護法による被保護家庭の子弟である者

② 入学前1年以内において、学資負担者が風水害その他の災害（注1）を受けたことにより、入学金の納付が極めて困難になった者

③ 入学前1年以内において、学資負担者の死亡、長期療養（注2）、会社の倒産・解雇等による失業（注3）又は事業の倒産により、入学金の納付が極めて困難になった者

注1：市町村長等から「災害に係る住家の被害認定基準運用指針」に基づく「全壊」、「大規模半壊」及び「半壊」のいずれの認定を受けたことをいう。

注2：入院する必要が生じたことをいう。

注3：会社の倒産・解雇等による失職のことをいう。定年や自己都合による退職はこれに含まない。

問合せ期限	令和6年3月8日（金）
-------	-------------

### (3) 授業料の免除

#### ○日本人学生

次のいずれかの項目に該当する場合は、申請により授業料の一部若しくは全部について免除又は徴収延期となることがあります。詳細については、合格者に別途連絡します。

なお、要件は改定されることがあります。

① 生活保護法による被保護家庭の子弟である者

② 申請期限前1年以内において、学資負担者が風水害その他の災害を受けたことにより、授業料の

納付が極めて困難になった者

③ 申請期限前1年以内において、学資負担者の死亡、長期療養、会社の倒産・解雇等による失業又は事業の倒産により、授業料の納付が極めて困難になった者

④ 上記①、②、③以外で、経済的理由により授業料の納付が困難な者

○外国人留学生

外国人留学生対象の授業料免除制度が設けられています。詳細は、入学後に本学ポータルサイトでご確認ください。

注：内容については、今後変更する可能性があります。

(4) 問合せ先

学務部学務課

メールアドレス g-shien@mail.aichi-fam-u.ac.jp

## 18 令和7年度 博士前期課程入試の予告

### **【予告】令和7（2025）年度大学院美術研究科博士前期課程入試より、美術研究科陶磁領域において試験科目を変更します。**

令和7年度大学院美術研究科博士前期課程入試より、陶磁領域の実技（平面表現）試験を廃止し、試験科目は、作品審査と作品プレゼンテーション及び口頭試問に変更となります。これに伴い、評価基準及び点数配分が変更となります。

(変更前)

領域	試験科目 点数	評価基準
陶磁	実技（平面表現） 300点	基礎的描写力に加え、画面構成力、造形力を評価する。
	作品審査 700点	陶磁制作の基礎と研究テーマ、研究能力、研究意欲を評価する。（作品審査にかかる面接も含む）



(変更後)

領域	試験科目 点数	評価基準
陶磁	作品審査 500点	陶磁創作・表現・デザインにおける研究テーマ、研究能力、研究意欲を評価する。
	作品プレゼンテーション 及び口頭試問 500点	

#### 試験内容及び方法

##### ■ 作品審査について

提出すべき作品等は以下のとおりです。

① 作品3点（セットものは1点とする。）

② ポートフォリオ1冊

- ・作品や活動記録をA4サイズファイル1冊に整理したもの。
- ・ポートフォリオのレイアウトや表現形式は、自由。
- ・提出資料には、タイトル・作品サイズ・制作年・素材・技法などの情報や必要に応じて補足説明文を付記すること。活動記録については、自身が担当した内容がわかるように補足説明文を付記すること。

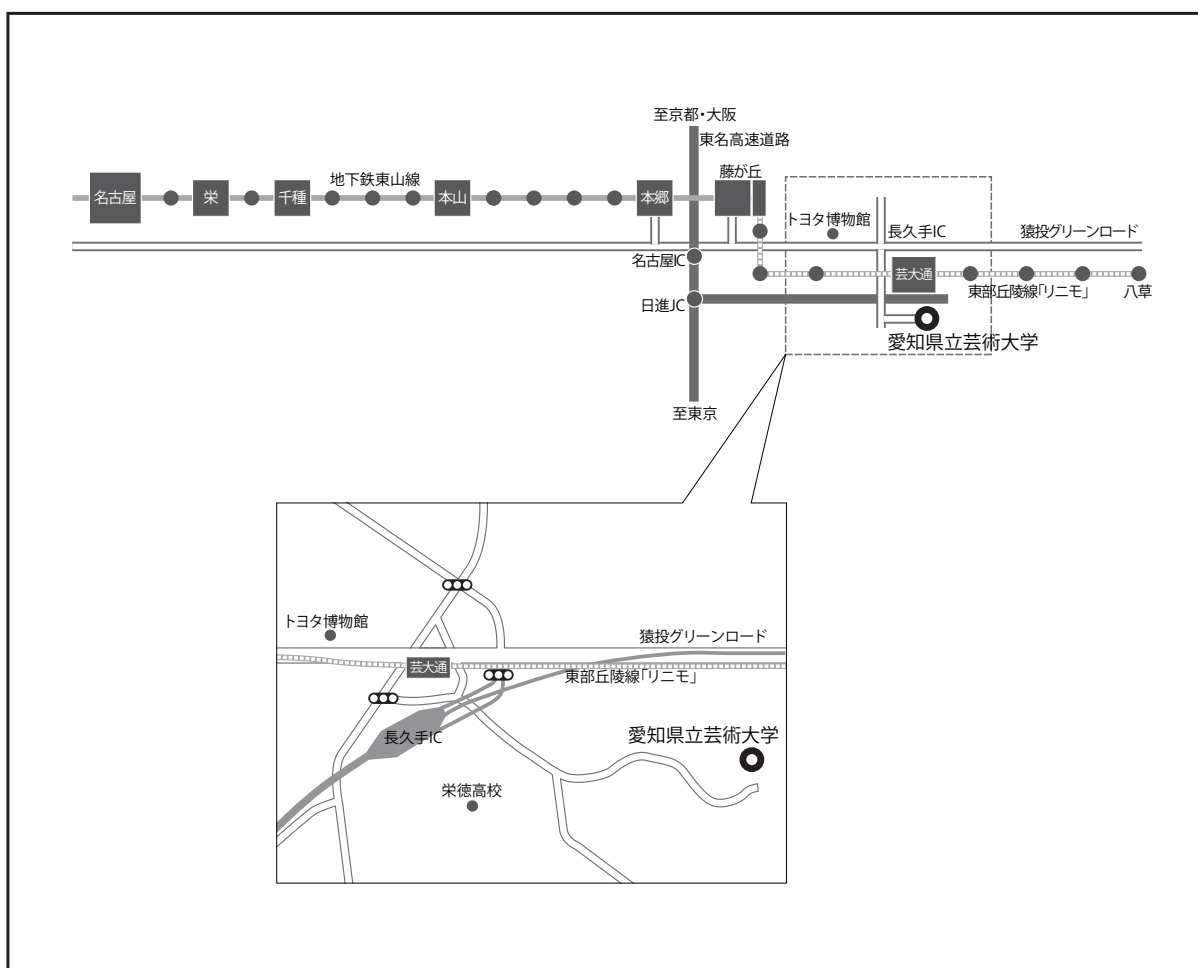
##### ■ 作品プレゼンテーション及び口頭試問について

提出作品とポートフォリオ及び研究計画に関するプレゼンテーションに対して、口頭試問を行います。

※ 本学ウェブサイトにて令和5年2月1日付公表の内容と同じです。

※ 今後生じる令和7年度入試変更については、本学ウェブサイト「お知らせ」にて公表しますので、必ずご確認ください。

# 所在地案内図



## ■名古屋方面から

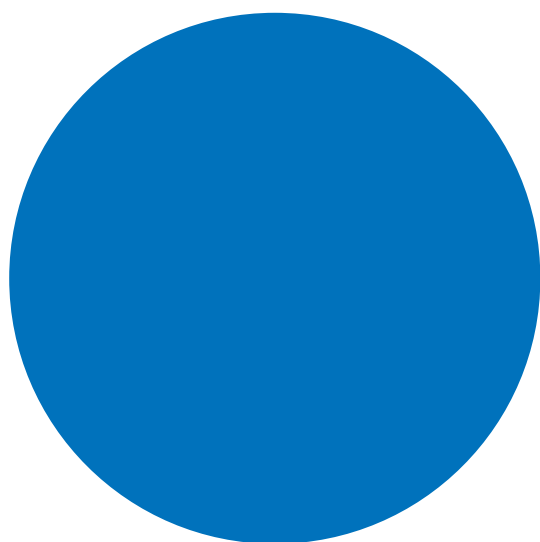
市営地下鉄東山線終点「藤が丘」駅下車、東部丘陵線（リニモ）に乗り換え「芸大通」駅下車、徒歩約10分。（改札正面の階段を下りて右方向へ）

もしくは市営地下鉄東山線「本郷」駅または「藤が丘」駅からタクシーで約20分。

## ■豊田・瀬戸方面から

愛知環状鉄道「八草」駅下車、東部丘陵線（リニモ）に乗り換え「芸大通」駅下車、徒歩約10分。（改札正面の階段を下りて右方向へ）





## 愛知県立芸術大学

愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学 入試課  
〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114  
TEL 0561-76-2603(入試課直通)

愛知県立芸術大学ウェブサイトURL <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/>

